

仕様書

「ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点」のオフィス家具導入にかかる コーディネート業務委託仕様書

1 業務の背景・目的

国において2022年をスタートアップ創出元年とし、スタートアップの起業加速と、日本にスタートアップを生み育てるエコシステムの創出を「スタートアップ育成5か年計画」で掲げている。

また、地域経済が成長を続けるためには、大学等が強みを持つ最先端の研究力を基にしたスタートアップの創出や、地域企業が大学等の保有する高い研究力を十分に活用しながら連続的なイノベーションを起こしていくことが必要である。産業界と一体的に大学等の知を活用し、研究開発力を高めることで、事業化を加速し、日本の産業力の底上げに資することが期待されると共に、産業界の研究開発資金を積極的に大学等との産学連携等に投資することで、オープンイノベーションが促進されることも期待されている。

そこで、今般、経済産業省「令和4年度産学連携推進事業費補助金（地域の中核大学等のインキュベーション・産学融合拠点の整備（大学等向け）」を活用して、現行の産学イノベーションセンター（以下「UBIC」という。）を改修し、「ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点（以下「拠点」という。）」を整備する。

本学では、東日本大震災からの復興に向け、ICTの専門性を活かし、産業創出・人材育成の面から、産学官融合の会津オープンイノベーション会議（AOI会議）の開催を核とした特色ある取組みを実施してきた。昨今のDX推進の潮流の中、産業界や地域課題へのデジタルイノベーション適用を更に加速させるため、UBIC内のインキュベーション施設及びオープンスペースの改修と、社会ニーズに対応できる5つの専門ラボ（研究環境）を整備する。これにより、本学が有する先端技術の社会実装とスタートアップ支援を、産学官の密な連携のもと実現するため、新たに当該拠点を整備し、リニューアル施設の新たな機能・役割に応じたオフィス家具を導入するものである。

2 業務の実施体制

（1）業務の体制

受託者は本仕様書に定める業務内容を円滑に進めるため、必要な業務実施体制を構築すること。

（2）本学との意思疎通

仕様の確定（個数・カラー等）、業務の進捗状況の報告や連絡・相談を行うため、随時、打ち合わせを行う。頻度・内容・方法（WEB・電話会議及び対面での協議など）等については、通常、同様の業務実施にあたって必要な程度のものとする。

3 業務の期間

2024年6月1日から2024年8月30日まで

4 業務の内容

当該拠点施設に導入するオフィス家具の提案から、調達・搬入・設置にかかる業務を行う。

(1) コンセプト

【改修方針】

①オープンラボ（インキュベーションスペース）

オープンイノベーション拠点として整備する「専門ラボ（研究環境）」を壁や仕切りをなくしたオープンな配置とし、互いに研究の様子が目に触れることで自然と情報交換が行われ、交流を通じて研究の場が活性化されることにより、新たな発想を生み出す空間づくり。

②フリーアドレス（自席を持たずに自由に働く場所を選択できるオフィススタイル）

次の3つの効果を期待し、適所にフリーアドレスの導入。

- ・ コミュニケーションの活性化、円滑化
- ・ 省スペース化・環境美化意識の向上
- ・ 多様な執務空間による生産性の向上

③コモンズ（誰の所有にも属さない場所：共有地）

様々なアクティビティに応じて変化する自由度の高い空間として、多様な価値が混ざり合い、新しい化学変化を生み出し続ける場、また来たくなる、行きたくなる居心地の良い空間づくり。

【重点取組】

①オープンイノベーションのハブ機能の強化

多様なステークホルダとのコミュニケーション活性化のための交流スペースや、企業向けプロジェクトルームを整備する。これにより、DXを標榜する県内外企業との協業強化、スマートシティやデジタル田園都市国家構想を推進中の地元会津若松市との連携、専門性の高い人材の排出と呼び込みなど、デジタルイノベーションのハブ機能を実現する。

②高付加価値な研究成果の創出と産業移転

今後の民間需要増が見込める重点 ICT 分野として、(i)AI（人工知能）、(ii)データサイエンス、(iii)サイバーセキュリティ、(iv)カーボンニュートラル、(v)CPS（サイバー・フィジカル・システム）の5つの専門ラボ（研究環境）を整備する。学内の研究クラスター組織と連携して、産業移転を目指した高付加価値な研究成果の創出や知財化を推進するとともに、民間投資による大学の収益向上のための制度設計にも取り組み、産学連携のエコシステム形成を目指す。

③スタートアップの創出と成長支援

次世代の ICT 専門人材となる学生の事業経験の場を目的とした、プロジェクト体験スペースを大学発 IT ベンチャーと協業のもと整備する。またスーパーグローバル大学やスタートアップエコシステム形成支援などの国事業で立ち上げた創業関連教育の再整備や、既存スタートアップへの大学からのプロジェクト作業委託の活性化により、スタートアップ創出とその後の成長支援の枠組みを構築する。

(2) 全体的な構成

①拠点利用者

- ・本学教職員及び学生
- ・研究開発等を行う福島県内外の企業、各種団体又は個人

②拠点利用目的

- ・本学の教員又は学生と共同研究のために使用
- ・地域の産学振興、本県の復興創生、産学官連携に資するための使用

(3) 主な仕様・規格

必要なオフィス家具は以下のとおりとし、カラーについては、ナチュラル・ベーシックを基調とするが、個数・カラー等は、企画提案内容をベースに、委託候補者と協議・調整の上、最終決定する。なお、当該拠点施設内の壁はホワイト系、床はブルーグレー系、照明は各部屋・各スペースは埋込、通路はダウンライトを想定しており、考慮とすること。

本施設は、長期間にわたり技術進歩の早いデジタル分野における拠点としての役割を担うため、提案にあたってはレイアウトや構成品の将来的な変更の可能性にも配慮すること。

また、オープンラボ・フリーアドレス・コモンズを基本コンセプトとしているため、電源タップ・コードなどについては、機能性や利便性を考慮するとともに、空間づくりにおいても十分に配慮すること。

導入・設置場所	オフィス家具	個数
出入口	傘立て 入居企業用郵便ポスト 玄関マット	1 個 8 室分（施錠付） 2 枚
交流スペース （対象：フリー）	【12 名想定】 机 椅子 分別ゴミ箱 パンフレット立て グリーン（観葉植物） 時計	3 台程度 4 脚×3 セット程度 3～5 種類（幅 2300 mm以内） 2 台程度 2 個程度 1 個
体験スペース：交流スペース一部 （対象：学生）	【8 名想定】 机 椅子 壁投影用プロジェクタ 電源タップ・コード	2 台程度 4 脚×2 セット程度 1～2 台 1 個
3Dシアター （対象：フリー※貸出スペース）	【60 名想定】 机 椅子 スクリーン投影用プロジェクタ	15 台 60 脚 1 台

<p>インキュベーションスペース (対象：フリー)</p>	<p><u>【①ラボスペース（4つの専門ラボ：AIラボ、データサイエンスラボ、サイバーセキュリティラボ、カーボンニュートラルラボ）、16名想定】</u> 机 椅子 デスクライト ローパーテーション モニター（スタンド付） 端末作業スペース（1名分：机・椅子・ディスプレイセット） 電源タップ・コード</p>	<p>1台×4セット程度 4脚×4セット程度 2台×4セット程度 1台×4セット程度 1台×4セット程度 (32～42インチ程度) 一式×2セット程度 4個程度</p>
	<p><u>【②ミーティングスペース：18名想定】</u> 机 椅子 デスクライト 電源タップ・コード</p>	<p>2台×3セット程度 6脚×3セット程度 2台×3セット程度 3個程度</p>
	<p><u>【③コワーキングスペース：8名想定】</u> 机 椅子 デスクライト 集中ブース グリーン（観葉植物） 時計 電源タップ・コード</p>	<p>1台×4セット程度 2脚×4セット程度 1台×4セット程度 4個程度 1個程度 1個 2個程度</p>
	<p><u>【④ラウンジ：8名想定】</u> ソファ 組替え可能棚・本棚 グリーン（観葉植物）</p>	<p>3セット程度 1セット程度 3個程度</p>
<p>カフェスペース (対象：フリー)</p>	<p><u>【10名想定】</u> 椅子 スタンドカウンター 分別ゴミ箱 時計</p>	<p>8脚程度 1台 3～5種類（幅2300mm以内） 1個</p>

プロジェクトルーム 8 室 (対象：入居企業※貸出スペース)	<u>【①大 (16.8 m²×4 室 ：4 名×4 想定)】</u> 机 椅子 キャビネット ゴミ箱 時計 電源タップ・コード	4 台×4 セット程度 4 脚×4 セット程度 2 台×4 セット程度 2 個×4 セット程度 1 個×4 セット 4 個
	<u>【②中 (13.4 m²×2 室 ：4 名×2 想定)】</u> 机 椅子 キャビネット ゴミ箱 時計 電源タップ・コード	4 台×2 セット程度 4 脚×2 セット程度 2 台×2 セット程度 2 個×2 セット程度 1 個×2 セット 2 個
	<u>【③小 (6.7 m²×2 室 ：2 名×2 想定)】</u> 机 椅子 キャビネット ゴミ箱 時計 電源タップ・コード	2 台×2 セット程度 2 脚×2 セット程度 1 台×2 セット程度 1 個×2 セット程度 1 個×2 セット 2 個
多目的ルーム (対象：フリー)	<u>【12.4 m²：6 名想定】</u> 机 椅子 インタラクティブボード or 電子黒板 (カメラ・音響・スタンド付) 電源タップ・コード	2 台程度 6 脚程度 1 台 (50～65 インチ程度) 1 個
CPS ラボ (対象：フリー※貸出スペース)	<u>【運動解析ルーム：4 名 想定】</u> 机 椅子 端末作業スペース (机・椅子セット) 各種機器収納ロッカー 電源タップ・コード	2 台 2 脚 1 式×2 セット程度 2 セット程度 2 個

スタッフルーム (対象：教職員)	【35.3 m²、8名想定】 机 椅子 キャビネット ゴミ箱 時計 電源タップ・コード	8台 8脚 8台 8個 1個 2個
センター長室 (対象：教員)	【9.9 m²、1名想定】 机 椅子 ミーティングテーブル 椅子 キャビネット ゴミ箱 時計 電源タップ・コード	1台 1脚 1台 4脚 1台 1個 1個 1個

(4) 参考資料

- ①ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点概要
- ②ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点研究ラボ概要
- ③ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点整備工事基本設計説明書
- ④ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点実施設計平面図

5 納入期限

導入するオフィス家具の搬入・設置及び業務実施報告書の提出を含む。

(1) 納期

2024年8月30日(金)午後5時まで

(2) 納品場所

公立大学法人会津大学 産学イノベーションセンター「UBIC」(改修後)

6 留意事項

(1) 本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、本学と受託者で協議を行うこと。

(2) また、本業務の遂行にあたって業務の一部を再委託する場合は、あらかじめ協議の上、その承諾を得ること。

(3) 本業務で得られた情報等については、本学の許可なくして流用してはならない。

(4) 企画提案書の作成及び提出に要する費用は、受託者の負担とする。

(5) 業務の遂行にあたり、発生した事故等については受託者の責任において対処するものとする。

(6) 法令等の遵守

- ①個人情報等の守秘義務

本業務を通して知り得た個人情報及び企業の情報等については、他に漏洩してはならない。なお、個人が特定される情報は原則として第三者へ提供しないこと。

②個人情報等の目的外使用の禁止

個人情報及び企業の情報等については、他の目的で使用する事及び売買することを禁止する。

(7) 信用失墜行為の禁止

受託者は本学の信用を失墜する行為を行ってはならない。

(8) 損害の賠償

本業務に関連し、受託者の故意又は過失など受託者の責により本学に損害が生じた場合は、受託者はその損害を賠償しなければならない。また、成果品に対して第三者からの権利の主張、損害賠償請求等が生じたときは、本学の責に帰すべき事由による場合を除き、受託者の責任と負担によりこれを処理解決するとともに、本学に損害が生じた場合にはその損害を賠償しなければならない。業務完了後に、受託者の責任に帰すべき事由による成果品の不良箇所があった場合は、受託者は速やかに必要な訂正、補足等の措置を行うものとし、これに対する経費は受託者の負担とする。

(9) その他

本業務の成果・実績については、対外的に積極的な広報が可能であるが、あらかじめ協議の上、その承諾を得ること。